

<とがち・イノベーション・プログラム2016> 革新者刺激セッションII開催のお知らせ

創造的なビジネスモデルを実践して今注目されている全国の革新的経営者から刺激を受け、起業や発展的
事業転換のきっかけをつかむ「革新者刺激セッション」。第二弾では、被災した生まれ故郷のイチゴ産地を、この
道35年のイチゴ農家の匠のノウハウをITを用いて最先端の植物工場に組み込むことによって、収量を1.5倍、
単価を1.5倍、計2.25倍にまで高めるといふ創造的復興を果たした岩佐CEOをお招きします。

【日 時】 **平成 28 年 7 月 9 日 (土) 16:00~18:00**

【会 場】 帯広信用金庫 中央支店ビル 3階 セミナールーム

(住所：帯広市西3条南14丁目1-1)

【定 員】 **100 名** (先着順)

【参加費】 **無料**

【プログラム】

匠の知恵×ITによる農業システムで一粒1,000円のイチゴを作り出す革新者

◆16:00~ 講演『**東北発、地方から世界へ (仮)**』

農業生産法人 株式会社GRA 代表取締役CEO **岩佐 大輝** (いわさ ひろき) 氏

1977年生まれ。宮城県山元町出身。日本、インドで6つの法人のトップを務める経営者。

高校卒業後に上京。パチプロになる。その後、フリーのプログラマーになり、競馬ソフトなどを開発。大学
在学中の2002年にITコンサルティングを主業とする株式会社ズノウを設立。

東日本大震災後は、特定非営利活動法人GRAおよび農業生産法人GRAを設立。先端施設園芸を軸とした「東
北の再創造」をライフワークとするようになる。故郷のイチゴビジネスに構造変革を起こし、地域をブラン
ド化。大手百貨店で、一粒1,000円で売れる「ミガキイチゴ」を生み出す。2012年11月にはインドのマハ
ラシュト州タレガオンに先端イチゴハウスを建設。

2012年にグロービス経営大学院でMBAを取得。2014年に「ジャパンベンチャーアワード」(経済産業省主
催)で「東日本大震災復興賞」を受賞する。著書に『99%の絶望の中に「1%のチャンス」は実る』がある。



◆17:10~ 会場参加型パネルディスカッション

※本プログラムの詳細は、帯広信用金庫ウェブページ「最新情報」をご覧ください。
<http://www.obishin.co.jp>

主催 帯広信用金庫

共催 北洋銀行 北海道銀行 北海道二十一世紀総合研究所
道銀地域総合研究所 十勝19市町村

協力 野村総合研究所

<会場アクセス>



とかち・イノベーション・プログラム2016 革新者刺激セッションⅡ 参加申込みのご案内

とかち・イノベーション・プログラム事務局
(帯広信用金庫・北洋銀行・北海道銀行・帯広市・とかち財団・野村総合研究所)

【申込み方法】

参加ご希望の方は以下の事項を記入し、FAXかメールにて下記申込先に送付してください。

氏名・年齢	
勤務先・役職	
住所	
連絡先 (電話番号、メールアドレス等)	
スモールミーティング参加希望 (下記をご参照ください)	あり・なし ※どちらかに○

＜スモールミーティングのご案内＞

- ◆ 会場参加型パネルディスカッション終了後18時から、革新者とコラボレーションによる事業展開をご希望の方を対象に5組程度に限定したスモールミーティングを行います。
- ◆ スモールミーティングへ参加ご希望の方は、革新者と意見交換したい内容と理由を任意の様式で記載し、FAXまたはメールで事務局宛に提出してください。
- ◆ スモールミーティングへの参加可否は、ご提出いただいた資料について事務局で審査を行い、後日ご連絡します。

【締切】平成28年7月6日(水)17時

【申込先】(事務局代表窓口)

帯広信用金庫営業推進部経営コンサルティング室

FAX番号：0155-24-3348

E-mail：consul@obihiro.shinkin.jp

電話番号：0155-21-5353 (平日9時～18時)

※本件申込みよりいただいた個人情報等は本プログラムの運営以外に使用いたしません。